

国土審議会計画部会等のスケジュール

- 年内に 5 回程度開催。
- 年明け後、平成 18 年秋頃の間取りまとめに向け、月 1 回程度の頻度で開催。
- 以後も、月 1 回程度開催し、平成 19 年中頃までを目途に結果を取りまとめ。

平成 17 年

10 月 18 日 第 1 回計画部会
・国土形成計画の策定に向けての視点について
・専門委員会の設置について

10 月下旬～ 第 2 回～第 4 回計画部会
12 月上旬 ・各専門委員会での検討状況について

12 月頃 第 5 回計画部会
・今後の検討事項について

以後、月 1 回程度の頻度で開催

- ・圏域部会との合同会議
- ・専門委員会の検討とりまとめ
- ・必要に応じて地方公共団体等からの意見聴取
- ・中間報告とりまとめ（案）の検討 等

平成 18 年秋頃 中間報告とりまとめ（本審議会へ報告）

以後も、月 1 回程度を目途に開催

- ・地方公共団体・国民からの意見聴取の結果
- ・国土形成計画全国計画（案）の検討 等

平成 19 年中頃まで目途 全国計画の閣議決定

計画部会 年内の開催予定

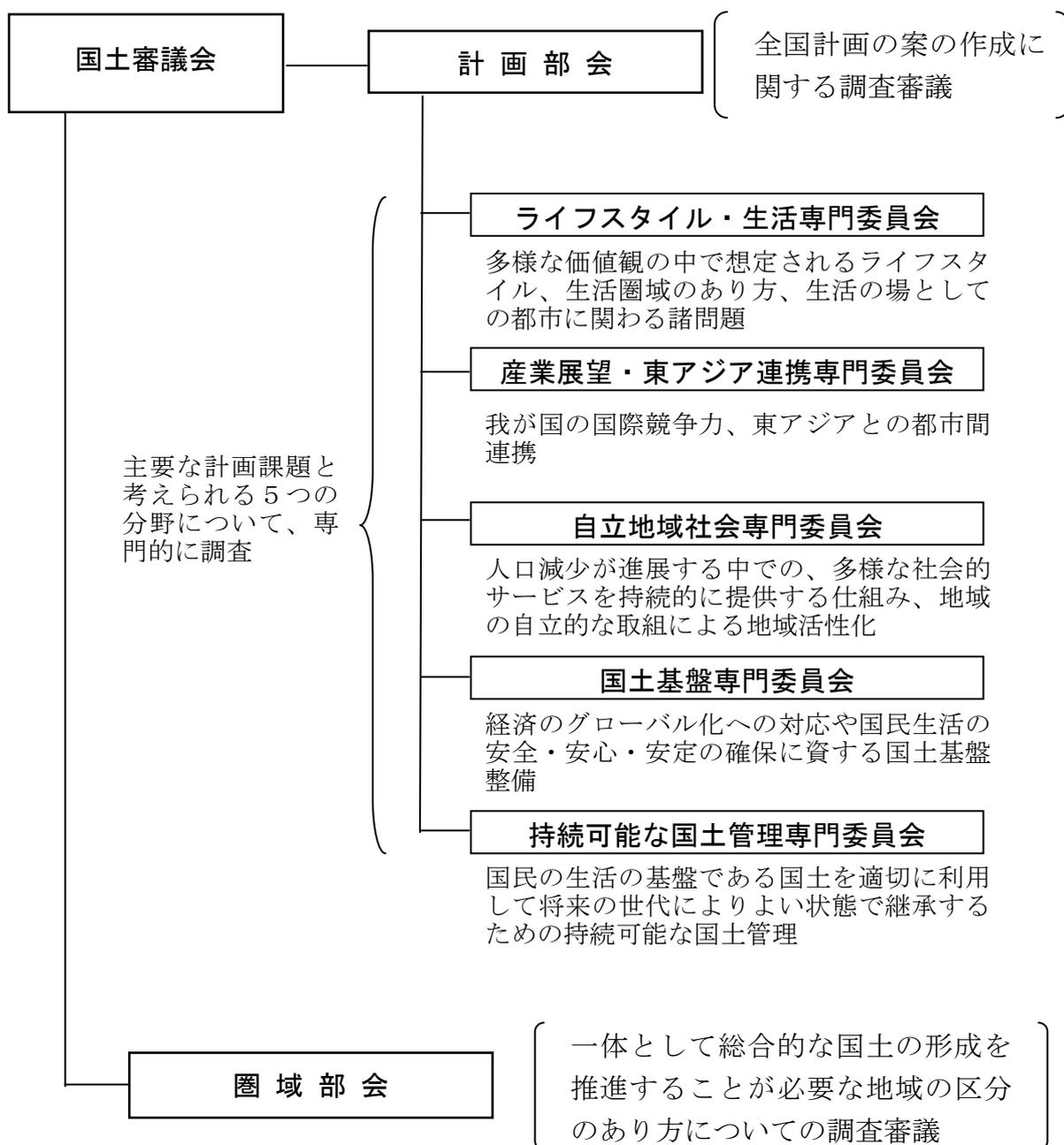
- 10月18日（火） 第1回計画部会
14:00～16:00
- 10月31日（月） 第2回計画部会
14:00～16:00
・持続的な国土管理について
- 11月10日（木） 第3回計画部会
14:00～16:00
・産業展望・東アジア、ライフスタイル・生活について
- 11月17日（木） 第4回計画部会
14:00～16:00
・国土基盤、自立地域社会について
- 12月8日（木） 第5回計画部会
14:30～16:30
・今後の検討事項について

国土審議会計画部会名簿

家田 仁	東京大学大学院工学系研究科教授
石 弘之	北海道大学公共政策大学院特任教授
大西 隆	東京大学先端科学技術研究センター教授
奥野 信宏	中京大学総合政策学部長
垣内恵美子	政策研究大学院大学教授
金井 耿	(株)日本旅行代表取締役社長
香山 リカ	精神科医、帝塚山学院大学教授
河田 恵昭	京都大学防災研究所長
来生 新	横浜国立大学副学長
鬼頭 宏	上智大学経済学部教授
小林 重敬	横浜国立大学大学院工学研究院教授
坂本 明	石川県穴水町長
生源寺真一	東京大学大学院農学生命科学研究科教授
関根 千佳	(株)ユーディット代表取締役社長
高島 準司	住友不動産(株)代表取締役社長
武内 和彦	東京大学大学院農学生命科学研究科教授
寺島 実郎	(株)三井物産戦略研究所長、早稲田大学大学院アジア太平洋研究科教授
中村 英夫	武蔵工業大学学長
西村 幸夫	東京大学大学院工学系研究科教授
林 良嗣	名古屋大学大学院環境学研究科教授
福武總一郎	(株)ベネッセコーポレーション代表取締役会長
藤田 昌久	日本貿易振興機構(ジェトロ)・アジア経済研究所所長、京都大学経済研究所教授
村木 美貴	千葉大学工学部助教授、NPO コンパス地域経営支援ネットワーク理事
村田 正樹	森トラスト・アセットマネジメント(株)社長、専修大学講師
森地 茂	政策研究大学院大学教授
安居 祥策	帝人(株)相談役
山本 容子	版画家
和氣 洋子	慶応義塾大学商学部教授

国土形成計画の審議体制について（案）

※専門委員会の名称及び任務については、第1回計画部会にて決定予定。



持続可能な国土管理専門委員会(仮称)検討スケジュール(案)

懇談会 10月14日(金) 16:00～18:00

予定議題: 今後の調査審議の進め方及び検討スケジュール(案)について
持続可能な国土管理専門委員会(仮称)における論点(案)

※ 第1回計画部会 10月18日(火) 14:00～16:00

第1回委員会 10月31日(月) 10:00～12:00

予定議題: 都市的土地利用の整序・集約化と自然環境の再生・活用
減災に向けた国土利用への転換と防災意識の醸成

※ 第2回計画部会 10月31日(月) 14:00～16:00

検討状況報告

第2回委員会 11月14日(月) 10:00～12:00

予定議題: 水と緑のネットワークの形成を通じた自然環境の保全・再生
自然環境と人間活動が調和するランドスケープの形成

第3回委員会 11月18日(金) 18:00～20:00

予定議題: 森林、農地の国民的経営と選択的管理

第4回委員会 12月 1日(木) 18:00～20:00

予定議題: 検討状況報告について

※ 第5回計画部会 12月8日(木) 14:30～16:30

検討状況報告

第5回委員会 12月16日(金) 15:00～17:00

予定議題: 国土利用のあり方

引き続き、他専門委員会の調査審議も踏まえ、持続可能な国土管理のあり方について調査審議を行うため、月1回程度の専門委員会開催を予定